



社会福祉法人

大阪市城東区社会福祉協議会

Tel 06-6936-1153

Fax 06-6936-1154

大阪市城東区中央2-11-16 城東区在宅サービスセンター ゆうゆう



ホームページ



YouTube



Facebook



LINE

参加
無料

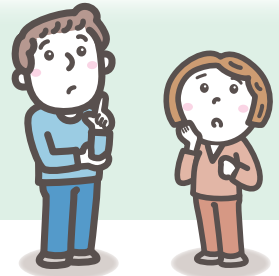
先着
200名
要申込
申込先着順

地域福祉講演会

「だれひとり取り残されないまちをめざして～『精神障がい』について理解を深める～」

地域には、病気を抱える方、生活やお金に困っている方、地域とのつながりが希薄な方、さまざまな方がともに暮らしています。誰ひとり取り残されない地域づくりを目的として、地域福祉講演会を開催します。

今年度は、「精神障がい」をテーマに取りあげました。障がいがあっても自分らしく安心して地域で暮らしていくために何ができるのか、ともに考える機会にしましょう。



令和7年11月11日(火) 14時～16時

場 所 クレオ大阪東 ホール
(城東区鳴野西2丁目1-21)

対 象 城東区在住・在勤の方

講 師 大阪公立大学大学院准教授 三田優子 先生

申込み 電話または来館、ホームページにて
10月14日(火)より受付

問合せ 城東区社会福祉協議会 ☎06-6936-1153

会場までの主な
アクセス方法はこちら！



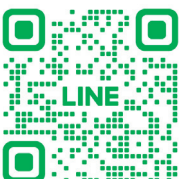
- ・JR「京橋」駅下車 南口より徒歩約10分
- ・地下鉄「大阪ビジネスパーク」駅下車
4番出口より徒歩約10分
- ・大阪シティバス「鳴野西1丁目」
停留所下車 徒歩約3分

LINE相談はじめました！「どこに相談したらいいかわからない」と思っているけど...

「いきなり電話や面談での相談は抵抗がある」
「まずは匿名で相談したい」
「家族に電話の声を聞かれたくない」
そんな思いをおもちの方が気軽に相談ができる
ように、LINEでの個別相談をスタートしました！
秘密は必ず守ります。まずはご連絡ください♪

たとえばこんな困りごと！
「お金のことや子どものこと、介護のこと、たくさん悩みがあって大変…」
⇒課題整理からお手伝いします！
「人との関わりが少なくて日々寂しく感じている…」
⇒地域の取り組みや、必要なサービスにおつなげします！
「不安や悩み、困りごとを抱えているけど、どうしたらいいのかわからない…」
⇒まずは思いを聞かせてください！漠然としたお困りごとでも、
気軽にご相談ください！

困っている本人だけでなく、
ご家族や周りの方からの
ご相談もお受けします。
まずはどんなことでも
ご相談ください。



城東区見守り相談室
☎06-6936-1131

利用料は無料です

利用規約に同意いただいた方のみ利用いただけます

福祉教育サポーター養成講座を開催します！

全2回

城東区社会福祉協議会では、区内の学校や地域団体、企業に向けて、思いやりの心を育み「だれもが安心して暮らせるまちづくり」をめざして福祉教育を推進しています。思いやりの心を育むには地域で暮らすみなさまに、福祉教育に関わっていただくことが大切だと考えています。福祉教育の場に一緒に参加し、福祉の学びをサポートする応援団の一員になりませんか？

第1回

10月28日(火) 13:30～15:00

・福祉教育とは・車いす体験、アイマスク・手引き体験

日 時

第2回

11月4日(火) 13:30～15:00

・ボッチャ体験・ロールプレイング(車いすの操作説明など)

福祉教育とは・・・

「ふだんのくらしのしあわせ」を地域で実現していくための学びのことです。地域で暮らすすべての人がしあわせに生活していけるよう、暮らしの中で生じる福祉課題への理解を深め、ともに生きる力を身につけるきっかけとなることをめざします。



場 所 城東区在宅サービスセンターゆうゆう3階 多目的室
対 象 全2回受講できる方、受講後に区内で活動できる方
定 員 10名(先着順) 10月6日(月)～受付開始

申込み 電話または
来所にてお申込みください。
地域支援担当 ☎06-6936-1153

『高齢者虐待』とは？

他者からの不当な取り扱いにより権利利益を侵害されたり、生命・身体・財産が損なわれるような状態におかれることを言います。～通報者の秘密は必ず守ります～

心理的虐待	●怒鳴る、ののしる、悪口を言う ●子ども扱いする ●意図的に無視する ●排泄の失敗をあざ笑い、恥をかかせる
身体的虐待	●平手打ちをする、殴る、蹴る、つねる ●無理矢理食べさせる ●無理なりハビリを強要する ●部屋に閉じ込める
介護・世話の放棄・放任	●入浴させない、不潔な状態にする ●水分や食事を十分に与えない ●冷暖房を使わせない ●病気やけがをしても受診させない
性的虐待	●排泄の失敗に対し罰として下半身を裸で放置する ●わいせつな行為をする ●性的な行為を強要する
経済的虐待	●日常的に年金や金銭を渡さない ●本人の自宅等を無断で売却する ●本人の年金や預貯金を勝手に使う

（休日・夜間帯における通報窓口）

大阪市休日夜間障がい者・高齢者虐待ホットライン
☎06-6206-3725 FAX06-6206-3706

平日夜間 17:00～翌9:00
休日（土曜・日曜・祝日・
年末年始（12月29日～1月3日）は
24時間対応

無意識のうちに『高齢者虐待』になっていませんか？

介護者（養護者）支援も行っています。

デイサービス等で
「帰りたいくない」
と言う

髪の手入れがひどく、
いつも同じ服で
見かける

不自然な
アザがある

隣の家から
怒鳴り声や悲鳴が
よく聞こえる

介護と仕事で
しんどい。どこに相談に
行ったらええねん。

一人で、ご家族だけで介護の負担を抱え込まず、介護サービスや相談窓口を活用して、介護の負担を減らすことが大切です。

認知症の人にやさしいまちづくりをめざして

企業・団体等

地域の方々

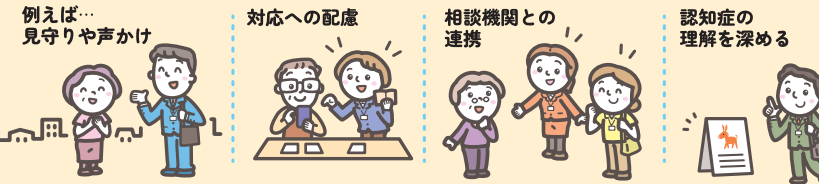
オレンジパートナー・オレンジサポーターになりませんか？

オレンジパートナーとは

『認知症の人にやさしい取り組みを実施する企業・団体等』です。
大阪市では、認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる社会の実現をめざし、『オレンジパートナー制度』を設けています。
認知症の人を見守るパートナー団体が増え、取り組みの輪が広がることで、認知症の人が安心して生活できるまちづくりをめざしています。

オレンジパートナーになるには？

認知症の人にやさしい取り組みをしている企業・団体であることです。



企業・団体名や取り組みを
大阪市や城東区社会福祉
協議会のHPなどで紹介します。



オレンジパートナーになると
「オレンジパートナーズステッカー」
（A5サイズ）をお渡しします。
窓口などに貼ってお使いください。
※2025年8月末現在で、城東区内の135団体が
登録されています。

オレンジサポーターとは

認知症の方が住み慣れた地域で安心安全に暮らし続けるために、『認知症サポーター養成講座』受講後に『ステップアップ研修』を受けられた方で、認知症の人を地域で支えていく活動に協力できる方です。

【ちーむオレンジサポーター】

オレンジサポーターが中心となり、認知症の方を支えるために結成されたチーム。
チーム員は認知症サポーターやオレンジパートナーなど、地域の方々で結成されています。城東区では2025年7月末時点で、23チームが登録されています。

若年性認知症

高齢者だけの病気だと思いませんか？
65歳未満の方が認知症を発症した場合、『若年性認知症』と言います。若年性認知症の方に寄り添った支援や、認知症の理解を広げる活動も行っています。

オレンジパートナーやオレンジサポーター、認知症に関するご相談は

認知症初期集中支援推進事業
城東区ゆうゆうオレンジチーム ☎06-6936-1101



暮らしの安心、
応援します！

親子カフェ

保育士・栄養士の
先生と学びませんか？



一緒にお子さんの健やかな成長を見守りましょう。
講座のあとは交流会も！
栄養や発達について気になることもご相談いただけます。

10月22日(水)	『旬の食材を活用したおやつ提案』	受付中
11月26日(水)	『運動と子どもの発達～ふれあい遊び&運動遊び～』	10/23～ 受付開始

講師 MoguMoguHOUSE 松尾ちぐさ先生（栄養士）
コトモット 池田有美先生（保育士・ヨガ講師）
場所 城東区在宅サービスセンターゆうゆう 3階 多目的室
時間 10:00～11:30 定員 10名（先着順）
対象 就学前の乳幼児のおられる親子
申込み 地域支援担当 ☎06-6936-1153

おしごとカフェ

働きたいけど、様々な不安や悩みで一歩踏み出せない…。
そんな方が自信を持って就職活動に向かえるよう
グループワークに参加し、社会参加へのステップアップを
目指す場所です。まずは、お問合せください。

対象者 城東区在住で、65歳未満の原則無職の方

問合せ 城東区自立支援相談窓口「ウィズゆうゆう」
（城東区役所19番窓口）☎06-6936-1181
月～金 9:00～17:30（祝日・年末年始除く）

仕事が
続かない

ブランクが
あって不安

人間関係が
うまく
いかない

何から始め
たらいいのかわからない



終活（人生の終い方を考える活動）とは、 自分の未来を楽しむための準備です！

★もしもの時のために…

- ①葬儀社を決めておく
- ②葬儀プラン価格を決めておく
- ③納骨の場所を決めておく

★持家、借家借地、家財…

- ①売れたお金はどうするか？
- ②借家借地契約書の再確認！
- ③家財処分はどうするか？

★残った財産はどうなる…

- ①親戚・友人などに渡したい
- ②世話になった人に渡したい
- ③寄付（遺贈）をしたい…

相談
無料

社協では、区民の皆さまと共に専門家が
一緒にあなたの未来を考えます。

予約してください

ゆうゆう終活相談担当 ☎06-6936-1153
相談は、月・水・金の9:00～17:00（祝日・年末年始除く）

生涯独身で子どもはありません。兄妹は
居ますが、交流が殆どなく「ゆうゆう」に
死後事務をお願いして、安心しました。
これからは旅行や遊びを楽しみます。

※死後事務委任契約を
された方の声（76歳女性）



地域インタビュー

董地域 安川 隆之会長、吉田 知世子支援員



安川会長（右）、吉田支援員（左）

現在、力を入れている活動や、活動への想いをお聞かせください。

董地域では、イベントの開催に特に力を入れています。イベントの内容としては、春にフリーマーケットや夜桜ライトアップ、夏にすみれフェスティバル、秋はハロウィンや運動会などが挙げられます。運動会は、例年すみれ小学校のグラウンドで行っていましたが、グラウンド整備中で開催できなため今年はポッチャ大会を開催します。できないから中止にするのではなく、代替案を出し、イベントが途切れることがないように取り組んでいます。イベントは企画や運営など大変なことも多いですが、地域の方々が熱心に取り組んでくれていますし、広報活動を活発に行うことで多くの方にご参加いただけているのだと思います。

「いこいの広場」では、脳トレや折り紙、ぬり絵などを参加者同士で教え合ったり、ストレッチ体操やネイルをされるボランティアの方に来ていただいています。現在の参加人数は増え続けており、50人を超える日もありますので、皆さんに楽しんでいただけているのだと思います。

これから取り組みたいことや、住民のみなさまに向けてのメッセージをお願いします。

董地域だけではないのですが、町会の役員やボランティアの方の高齢化が進んでいますので、今の状況をいかに維持していくかが今後の課題だと思います。住民の皆さん、特に若い世代の方には町会に加入していただきたいです。以前は各町会でソフトボールチームがあり、チームのメンバーが役員になっていた時期もありましたが、現在は董地域では1チームのみです。ただ、このチームは区内のソフトボール大会で3連覇していますので、強いチームだと思います。皆さん、ぜひ町会にご加入いただき、董地域での繋がりを作っていきましょう。

地域インタビュー

関目東地域 中井 源司会長、松木 栄津夫支援員、山本 隆則支援員

現在、特に力を入れている活動や活動への想いをお聞かせください。

関目東地域では、ふれあい喫茶や食事サービス等皆が楽しく参加できる催しを開いています。特に第二金曜日開催のせきひがサロンでは、ニューススポーツやネイル体験、クラフトや手話学習等、様々なプログラムを実施し、充実した時間となっています。参加者のみなさまの意見を頂戴し、楽しく過ごしていただけるように企画しておりますので、ぜひお気軽にご参加ください。健康麻雀も開催しており、多くの方にご参加いただいています。和やかな雰囲気の中にも真剣に取り組まれています。

これから取り組みたいことや地域のみなさまへ向けてのメッセージ

災害発生時に迅速に動き支援が行えるよう有事に備えた訓練や教育を行っています。被災時には地域の皆さんの協力と助け合いが不可欠です。高齢者をはじめ支援が必要な方のお声も頂戴しながら、支援体制を作っていくと考えています。
また運動会やもちつき、敬老のお祝いなどの行事は、近隣の方とのコミュニケーションや家族と一緒に過ごす交流の機会としても用いられています。今後もみなさまの意見を頂戴しながら活動をより充実させていければと考えております。地域住民同士のつながりは、災害時の相互の助け合いにも生きてきます。ぜひ町会への活動にご参加いただき、共に活気ある町にしていきたいと考えています。



中井会長（中央）、松木支援員（左）、山本支援員（右）

赤い羽根共同募金

受付期間10月1日(水)～12月31日(水)



みなさまからの寄付金は、社会福祉を目的とする事業や活動を支える貴重な財源となります。この募金は大阪府共同募金会より城東区社会福祉協議会にも配分され、当区社協の地域福祉活動推進事業や広報紙の発行、校下社会福祉協議会・各種団体への助成金など、様々な地域福祉活動に活用されています。

共同募金協力型自動販売機を設置しました！

このたび、大阪市城東区社会福祉協議会(ゆうゆう)正面玄関付近に、売り上げの一部が共同募金に寄付される自動販売機を設置しました。赤い羽根共同募金で集められた寄付金は、福祉のまちづくりに役立てられますので、ゆうゆうにお越しの際には、ぜひともご利用ください。



配分金等の詳細は、中央募金会ホームページ「はねっと」(<https://hanett.akaihane.or.jp/>)にてご覧いただけます。



問合せ 城東地区募金会(事務局:城東区社会福祉協議会) ☎06-6936-1153

令和6年度 決算報告

令和6年度の決算について、令和7年6月5日の理事会並びに6月20日の評議員会において決議されましたので、次のとおり報告します。

【収入の部】 単位:円

■ 会費収入	2,602,000
■ 分担金収入	380,000
■ 寄附金収入	9,783,940
■ 経常経費補助金収入	69,441,960
■ 受託金・助成金収入	233,790,630
■ 介護保険事業収入	32,392,118
■ 受取利息配当金収入	1,164,588
■ その他の収入	2,519,503
■ その他の活動(長期預り金)による収入	3,500,000

合 計 355,574,739

【支出の部】 単位:円

■ 人件費支出	225,652,001
■ 事業費支出	63,110,361
■ 事務費支出	33,990,573
■ 共同募金配分金事業費支出	9,059,209
■ 分担金支出	294,535
■ 助成金支出	9,407,337
■ 負担金支出	708,663
■ 施設整備等による支出	5,510,702
■ その他の活動(積立金)による支出	3,528,757
■ 次期繰越金	4,312,601

合 計 355,574,739

硬貨募金活動にご参加、ありがとうございました。



昭和41年(1966年)に「1円玉募金」としてスタートした硬貨募金運動は、今年で60回目を迎えました。8～9月にみなさまの善意で集められた硬貨募金は、各地域の敬老月間事業をはじめ、各校下社会福祉協議会の地域福祉活動費等として活用するなど、地域福祉の増進に大きな役割を果たしております。ご協力ありがとうございました。

当事者の会情報



同じ経験をするからこそ、共感できること、分かり合えることがあります。それぞれの会について少しでも興味を持たれたら、お気軽にご連絡ください。

要事前予約

発達障がいについて考える会
『カラフル』 親の会 (参加費 無料)
当事者の会
毎月第3土曜日 10:00～12:00

発達障がいについて関心のある家族や当事者を対象に開催しています。親の会と当事者の会に分かれ、自分の思いや悩んでいることについてお話ししています。

要事前予約

不登校・ひきこもり親の会
『ほっとタイム』 (参加費 無料)
毎月第3土曜日 13:30～15:30

不登校やひきこもり状態にある子どものご家族を対象に開催しています。ご自身が悩んでいることや子どもとの関わり方、子どもの進学や就職などについてお話ししています。

◎発達障がいについて考える会「カラフル」の一時保育は、当面の間中止させていただきます。

【10～12月の開催予定日】 場 所 城東区在宅サービスセンター ゆうゆう3階
10/18 11/15 12/20 問合せ 地域支援担当 ☎06-6936-1153

どちらの会も
途中参加&
退出OK



社会福祉法人

大阪市城東区 社会福祉協議会

〒536-0005 大阪市城東区中央2-11-16
城東区在宅サービスセンター ゆうゆう

城東区社会福祉協議会 検索

<https://joto-kushakyo-yuyu.or.jp/>

TEL ▶ 06-6936-1153

FAX ▶ 06-6936-1154



緑の看板が目印です！

開館時間 月～金 9:00～19:00
土 9:00～17:30

※日曜・祝日・年末年始は休み

城東区社協だより「ゆうゆう」は、赤い羽根共同募金の配分金を活用して作成しています。

お問合せ番号のない事業・催しについては、こちらへお問合せください！